

宇宙に近づく
フライデーナイト

京大天文教室 in 丸の内 2018

「京大天文教室 in 丸の内」は、京都大学の天文学者がファラデーの例にならい、金曜の夜に最先端の天文学の研究成果を市民向けに分かりやすく講演する全10回シリーズです。

第7回 **2018年11月9日 (金) 18:30-20:00**

野上大作准教授 「ブラックホールが目で見えた!?!」

ブラックホールは強い重力でなんでも吸い込み、「光すら出てこれない」=「黒い穴」という名前を持つ天体です。しかし、実は宇宙で最も強く光る天体でもあります。しかもその明るさを非常に短時間で変えることができます。私達は2015年6月に、ブラックホール天体である「はくちょう座V404」が明るくなったという連絡を受け、国際共同観測を行ない、この天体の激しい明るさの変化をとらえることに成功しました。このとき、私達の研究グループの電子メール連絡網では「本当にブラックホールが目で見えた!」という報告が飛び交いました。今回はなぜブラックホールが光るのか、そこでは一体何が起きているのかを解説します。

会場 「京都アカデミアフォーラム」in丸の内 会議室
東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階

【概要】

- 参加費 2,000円 (高校生以下500円)
※お支払い方法は申し込みフォーム、自動返信メールをご確認ください。
- 定員 100名 (中学生以上が対象)
- 主催 京都大学理学研究科宇宙物理学教室・附属天文台、京大オリジナル株式会社
- 申込 <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=382>

講師プロフィール



1970年福岡県生まれ。
1999年京都大学大学院理学研究科博士課程修了、同年京都大学研修員、ゲッティンゲン大学附属天文台ポスドク研究員、2000年京都大学大学院理学研究科附属天文台助手を経て、2014年より京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻准教授。

ブラックホールX線連星、激変星、超新星、ガンマ線バースト、重力波天体、恒星スーパーフレアなど、宇宙で起こる様々な爆発現象に興味を持っている。せいめい望遠鏡で、世界でまだ誰も見たことのない爆発現象を観測するのを楽しみにしている。



問合せ先 京大オリジナル株式会社 研修講習事業部 担当：川村、鈴木
TEL : 075-753-7770 MAIL: kensyu@kyodai-original.co.jp